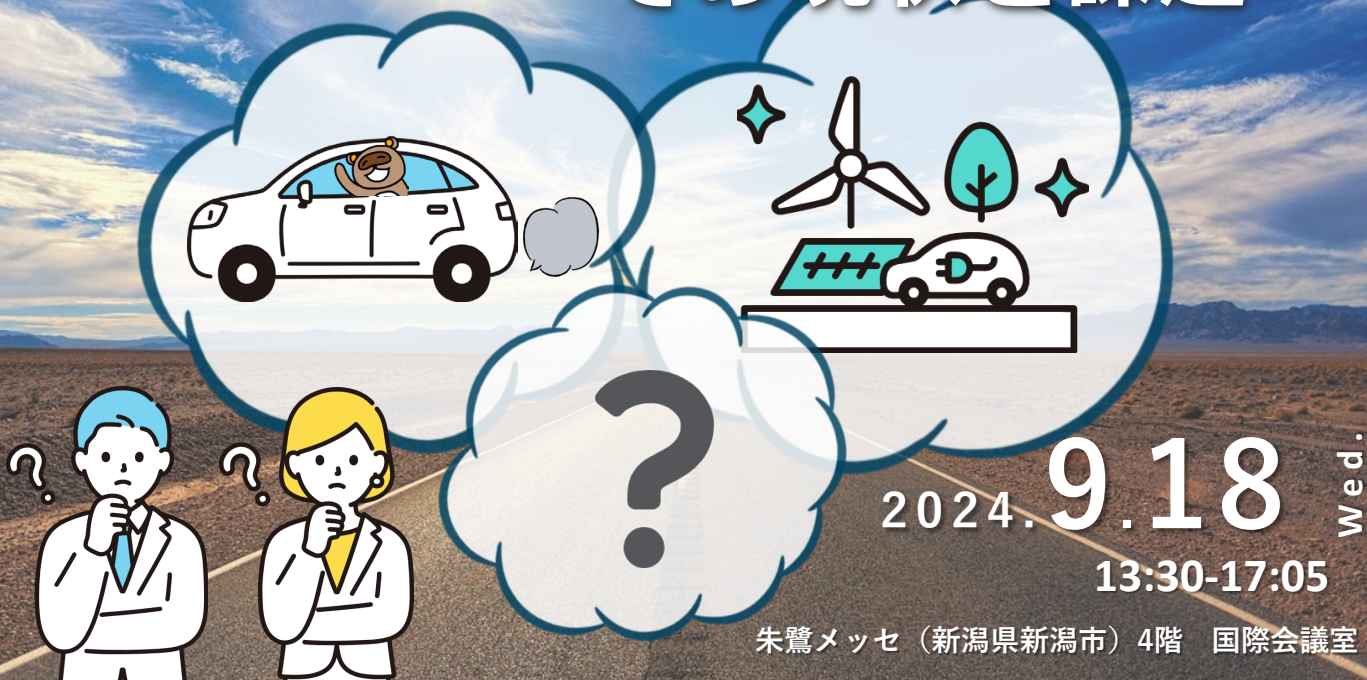


どうなるEVシフト - その現状と課題 -



2024.9.18 Wed.
13:30-17:05

朱鷺メッセ（新潟県新潟市）4階 国際会議室

これまでインダストリアルチャプターでは、電動モビリティの拡大に関する話題を提供してきた。しかし、EVの販売台数の伸び率がハイブリッド車(HV)を下回るなど、状況が変化している。

そこで今回、「どうなるEVシフト？」と題し「技術や市場動向、各国施策変化や将来動向」、「電動化関連技術(電池やパワエレ)の現状と課題」、「合成燃料や水素燃料による内燃機関の生き残り」について取り上げる。

今回の議論を通し、自動車をはじめとするモビリティは、脱炭素に対してどのように貢献していくのかを考えるきっかけとしたい。

■ プログラム ■

- ① 13:30-13:35 オープニング（インダストリアルチャプター）
- ② 13:35-14:25 基調講演 1：杉山 和弘 様（OMDIA）
「自動車業界の未来 - どうなるEVシフトと車載半導体市場の牽引」
- ③ 14:25-15:15 基調講演 2：藤村 俊夫 様（Touson自動車戦略研究所）
「EVシフト狂騒はやはり間違えだった」
～15:15-15:30 休憩～
- ④ 15:30-16:00 招待講演 1：小林 弘典様（産総研）
「電気自動車用蓄電池の現在地」
- ⑤ 16:00-16:30 招待講演 2：高橋 良和様（東北大学CIES）
「EV/HEV/PHV用インバータの小型化・高性能化に貢献する
次世代パワー半導体/パワーモジュール」
- ⑥ 16:30-17:00 招待講演 3：工藤 祐揮様（産総研）
「ライフサイクルでの自動車環境負荷 — Well to Wheel —」
- ⑦ 17:00-17:05 クロージング（インダストリアルチャプター）